

# 川崎ドルえもん氏が初登場！ 話題のグルトレを解説！

みんなのFX オンラインセミナー  
2018年12月19日  
講師：川崎ドルえもん氏



# 突然ですが質問です！！



【あなたはトレンドとレンジどちらが好きですか？】





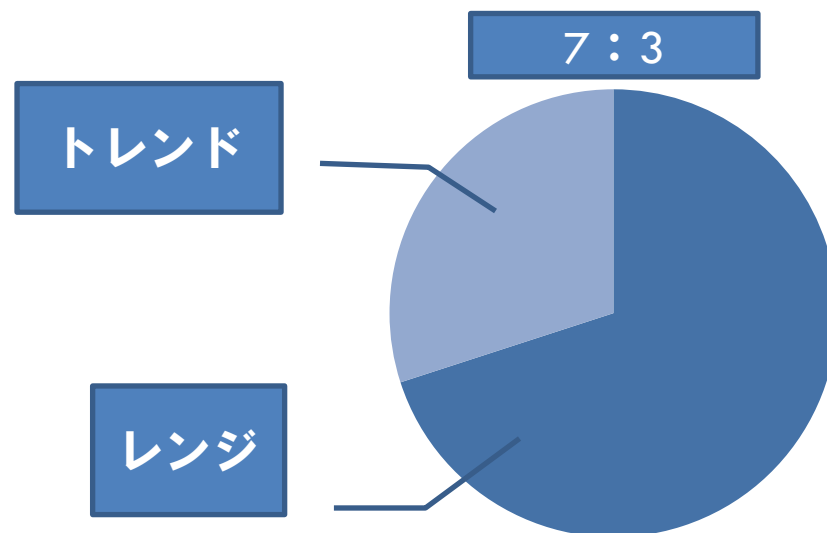
**この質問では、ほとんどの方が  
【トレンド】と答えると思います。**

**確かに一番動きがあり、  
大きな利益に繋がりがりやすいですが・・・**



**実際の相場は、**

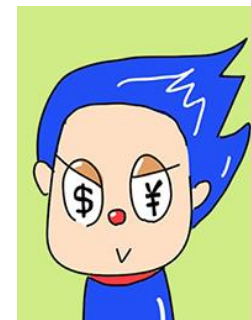
**【トレンド3割・レンジ7割】とされています。**



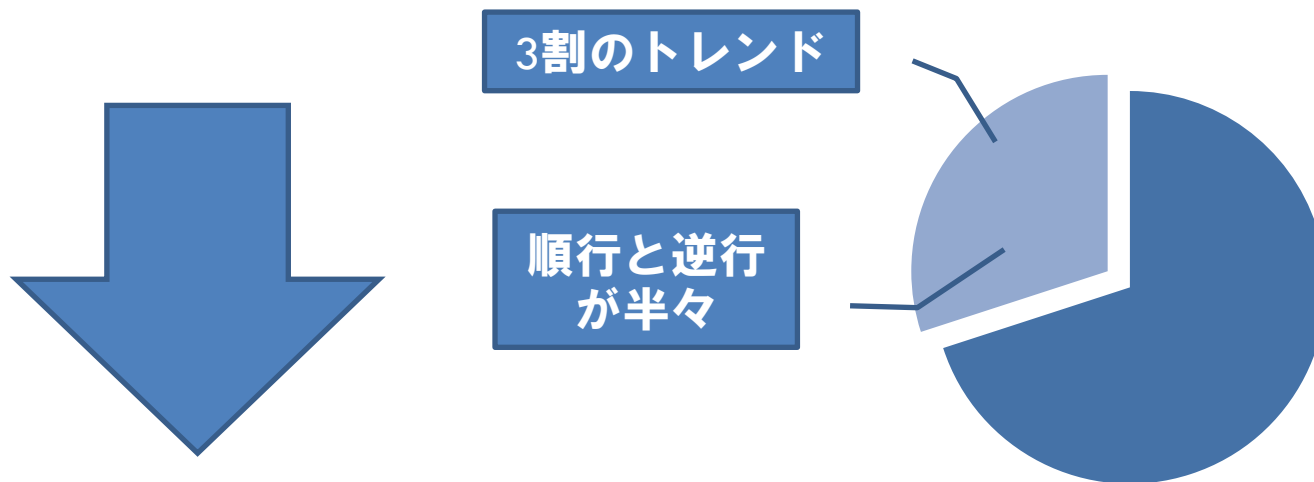
**つまり、相場の7割が動かないレンジなのです。**



また私の考えでは、



【トレンドの3割の中身は順行トレンドが半分と、逆行トレンドが半分に分かれている】と考えています。



つまり、皆さんはわずか15%のトレンドを追い求めてトレードをしているのです！（私なりの考え方です）

これではたしかに9割のトレーダーが退場するわけですね。



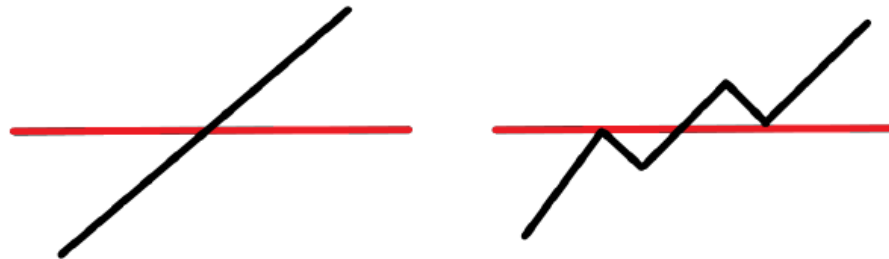
さらに

そんなわずか15%のトレンドには、【ノイズ】もあります。

## 例えば

「1ヶ月で100円から103円まで上昇した」

と言われても、実際には、103円に到達するまでに何度も上下動を繰り返しながらトレンドを形成しています。



想像のトレンド

実際のトレンド

グルグルトレインは、  
このノイズを余すことなく取っていく手法です。

【**順行トレンド**】と【**レンジ**】  
そして条件つきではありますが、  
【**逆行トレンド**】でさえも  
利益にする力があります！



# グルグルトレインとは？

みなさんは、  
【両建て】  
を知っていますか？

両建て：  
「ロング」と「ショート」の両方のポジションを持つ手法

ここでみなさんは、「買いと売りを【同じ枚数】持つことが両建て」だと思っているはずですよ。



しかし、  
買いと売りの枚数が違って両建てと言います。

その枚数のズレをうまく利用して運用していくのが  
【グルグルトレイン】なのです！

【両建ては悪手】とよく言われますが、  
計画的に使うのであれば最適な手法だと私は考えます。

では、実際に【グルグルトレイン】を説明していき  
ましょう。



# 1円グルグルトレイン

**グルグルトレインの正体は  
【IFD注文】と【指値注文】の集合体です！**

**1円あたりIFD注文20個と、  
指値注文1個の合計21個の集合体。**

**グルトレでは、  
IFD注文のことを、【子本体】  
指値注文のことを、【サポート】と呼びます。**



**子本体（IFD注文）がグルトレのメインとなります。**

**子本体（IFD注文）が日々何度も決済され、利益を積み上げていきます。**

**サポート（指値注文）は子本体の片側の損失を埋める役割をします。**

**それでは、細かく見ていきましょう⇒**



## これが「1円グルトレのロング」

【子本体ロング (L)】 【子本体ショート (S)】 【サポート (L)】

3つのパーツで構成されています。

図 1

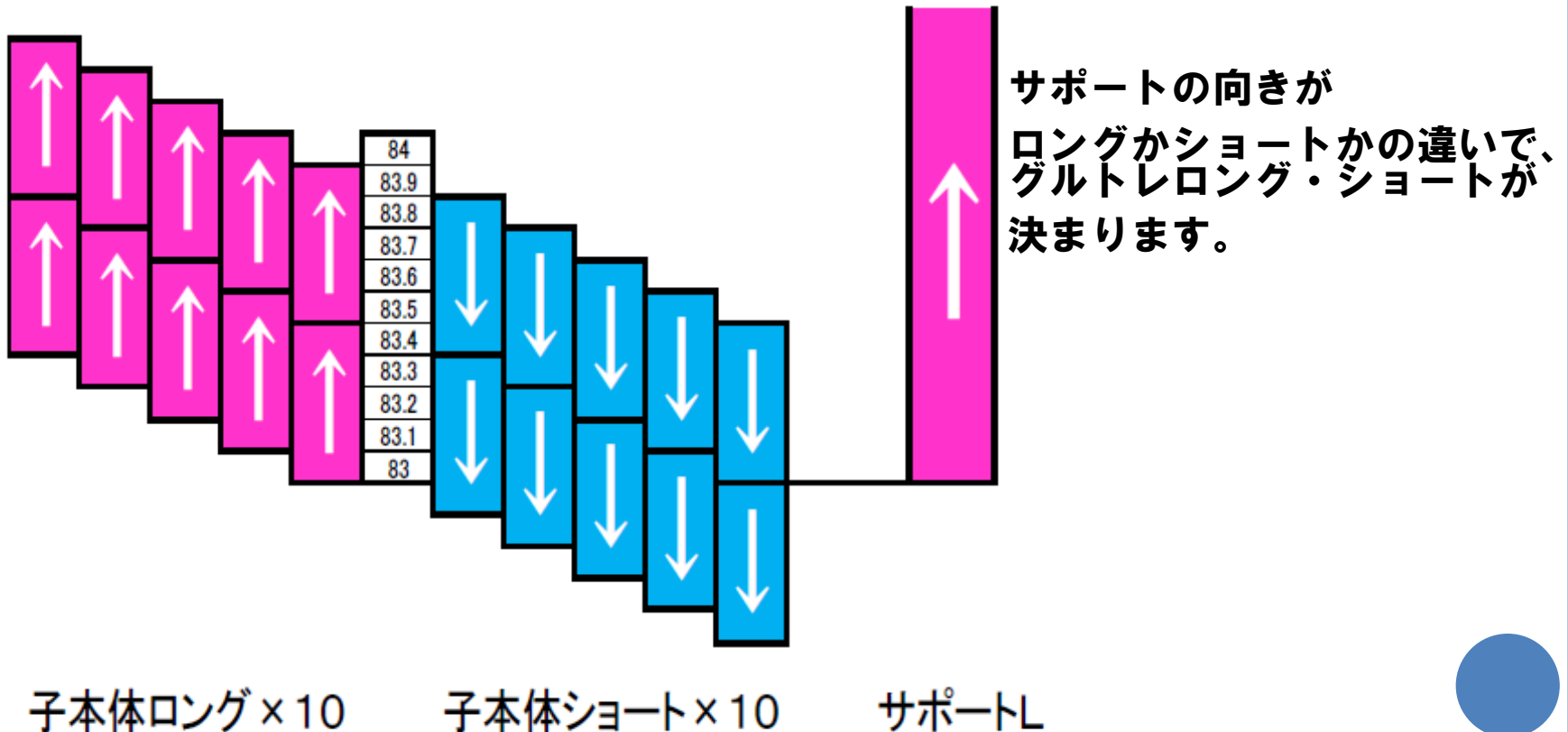
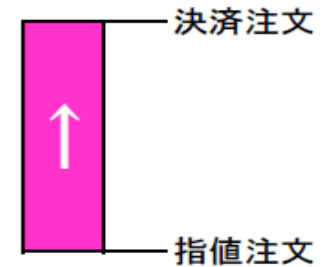


図1-1 子本体ロング

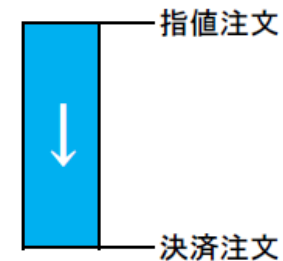
右の図の子本体ロング（L）は50pips利益確定のロングIFD注文であり、10pipsずつズラして注文します。通貨枚数は1,000通貨です。1円幅で10個の注文を入れます。



50pips利確の  
ロングIFD注文  
各1,000通貨

図1-2 子本体ショート

右の図の子本体ショート（S）は50pips利益確定のショートIFD注文であり、10pipsずつズラして注文します。通貨枚数は1,000通貨です。1円幅で10個の注文を入れます。



50pips利確の  
ショートIFD注文  
各1,000通貨

どちらもポジションが決済されたらその都度（1日に1度ほどチェックし）、再度注文をいれましょう。

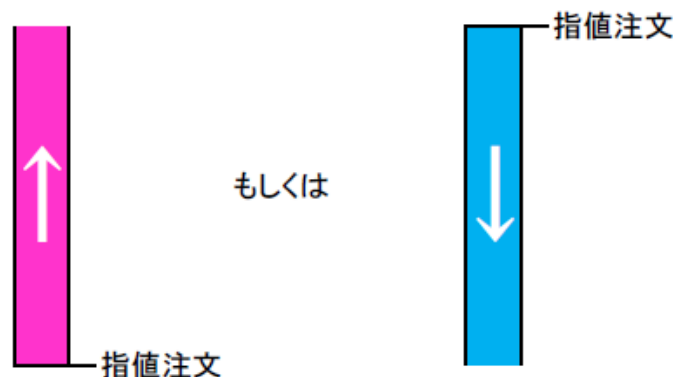
下の図のサポート（L） or （S）は指値注文であり、  
1円ごとに注文します。

今回は、10,000通貨で注文します。

サポートは、グルトレを終了するまで決済はしません。

図1-3 サポート L

サポート S



このサポートの向きで、グルトレロングなのか、  
グルトレショートなのか決まります。

サポートL : グルトレロング

サポートS : グルトレショート

# グルトレの約束事

## 1. サポートの向きと反対の子本体が1円ごとに同じ通貨数になるようにすること

たとえば、サポートLが10,000通貨の場合は、子本体（S）は1,000通貨で注文します。

子本体（S）は1円ごとに10個の注文をするので合わせて10,000通貨になるので同じ通貨枚数になります。

グルトレショートの場合は、上記の逆になります。



## 2. 子本体（L）と子本体（S）の通貨枚数を同じにすること

子本体（L）が1,000通貨なら子本体（S）も1,000通貨にします。

こうすることで、グルトレロングが1円上昇したときにサポートLと子本体（S）が同じ通貨数の両建てになります。



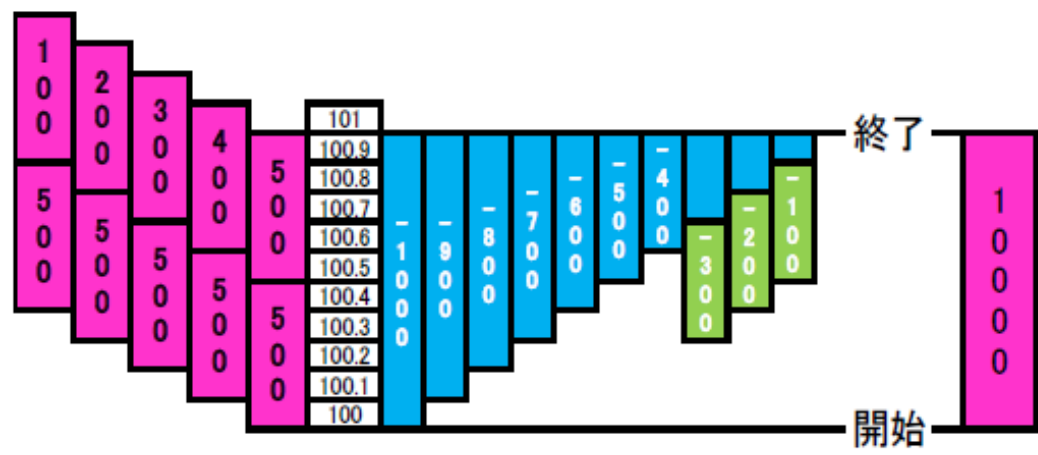
# 1円グルトレを運用してみると・・・

この1円グルトレロングが100円から101円に上昇すると・・・

子本体（L）が6個決済され、残りは階段状に利益がでています。

子本体（S）は階段状に損失が発生します。

サポートLは1万円の利益が出ています。



子本体ロング

子本体ショート

サポートL

# 1円グルトレを運用してみると・・・

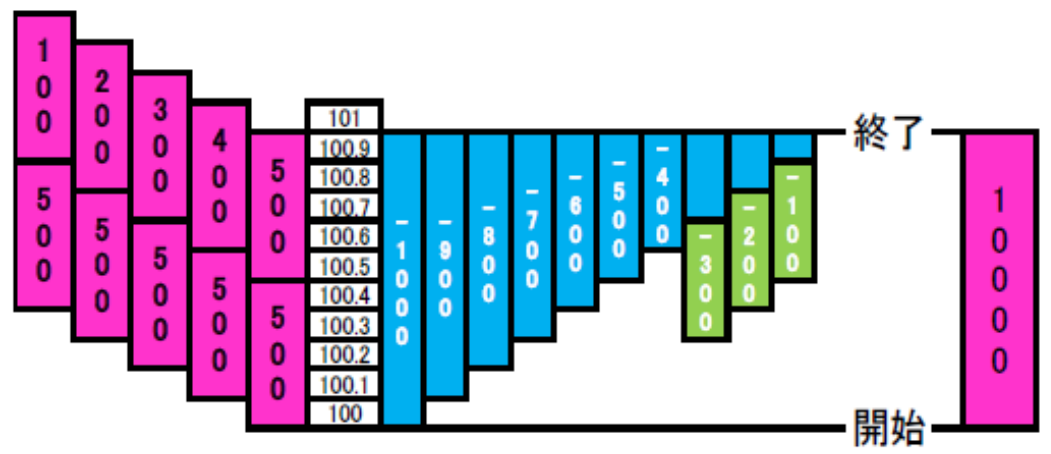
計算すると、

子本体L（500円×6個+端数1,000円の利益）

-子本体S（1,000+900+800・・・+100円の損失）

+サポートL（10,000円の利益）

=8,500円の利益



子本体ロング

子本体ショート

サポートL

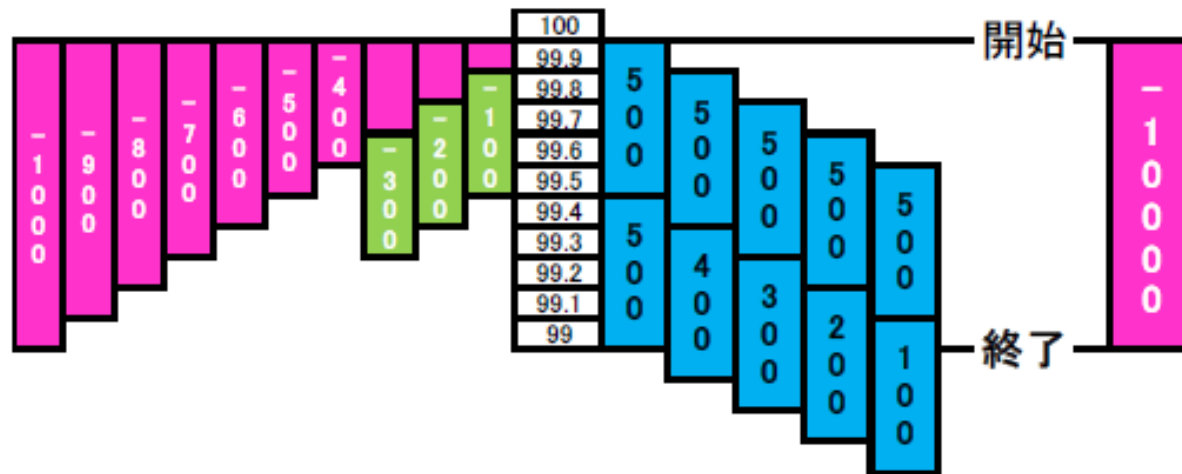
# 1円グルトレを運用してみると・・・

逆に1円グルトレロングが100円から99円に下落すると・・・

子本体（L）は階段状に損失が発生します。

子本体（S）が6個決済され、残りは階段状に利益がでていきます。

サポートLは1万円の損失が出ています。



子本体ロング

子本体ショート

サポートL

# 1円グルトレを運用してみると・・・

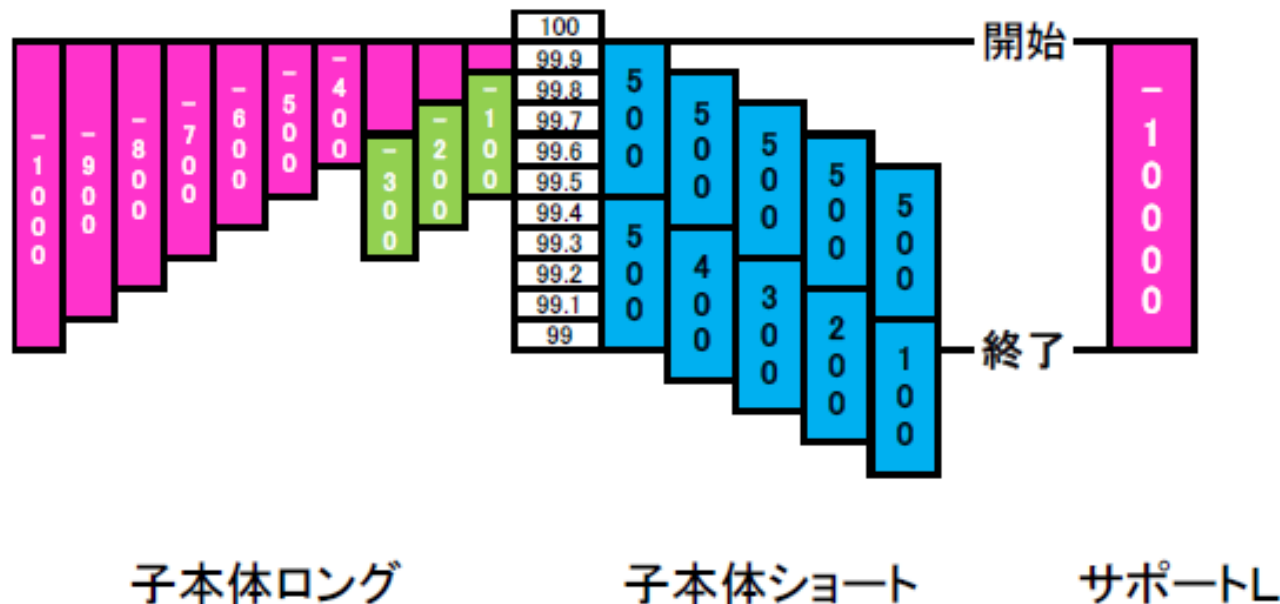
計算すると、

-子本体L (1,000+900+800・・・+100円の損失)

+子本体S (500円×6個+端数1,000円の利益)

-サポートL (10,000円の損失)

=11,500円の損失



# 10円グルトレ

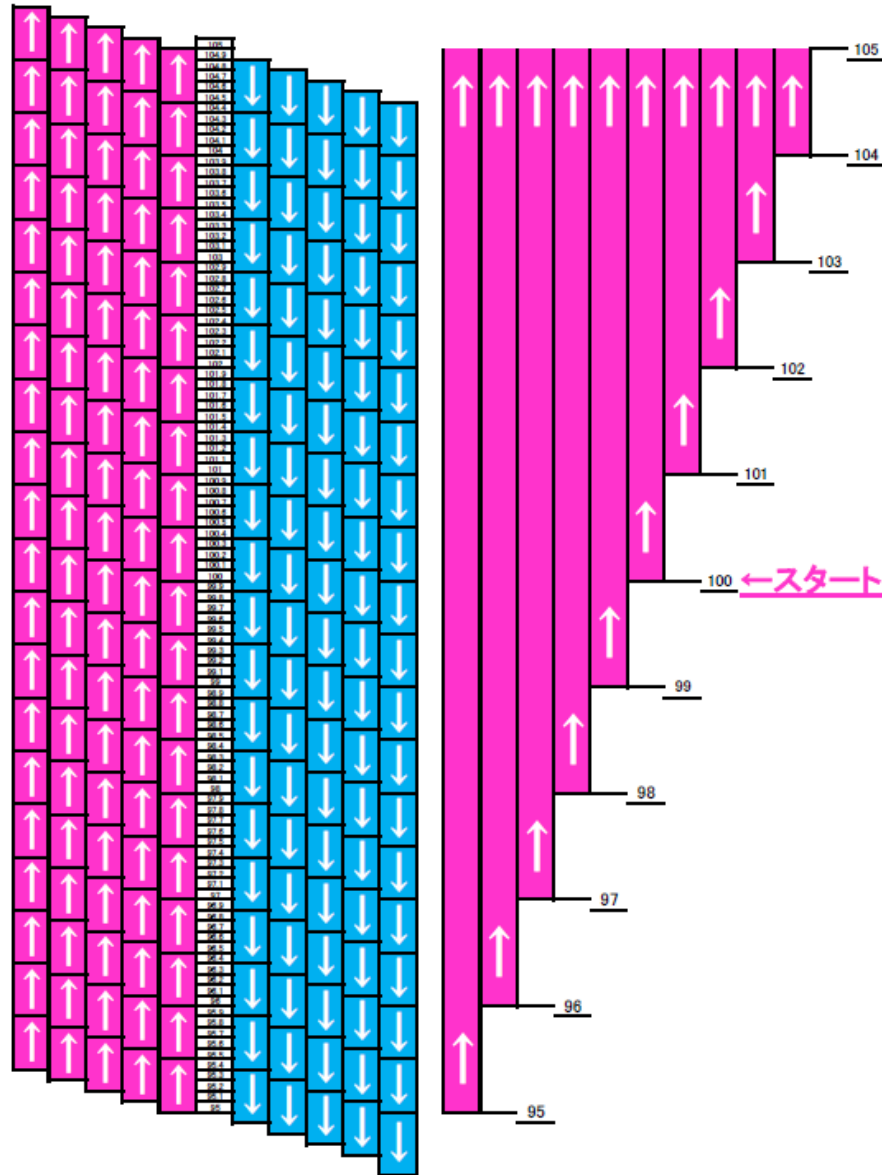
グルグルトレインは、ここまで紹介してきた  
**1円グルトレを連結して運用します。**

まずは基本として、1円グルトレを10個連結した10円  
グルトレを使って説明していきましょう。

次のページの図が10円グルトレのロングで、  
スタート地点（100円）から上に5個と、  
下落した場合に備えて下に5個になるように  
1円グルトレロングを連結しています。



図2 10円グルトレロング



子本体ロング 子本体ショート

サポート( L )

※サポートはグルトレ終了まで決済しないのでこのような書き方をしています。

運用中は子本体は決済されたら再注文を繰り返していきます。

サポートはグルトレ終了まで決済しません。

グルトレは2週間から2か月ほど運用します。

終了のタイミングは、トレンドが変化する直前が目安です。

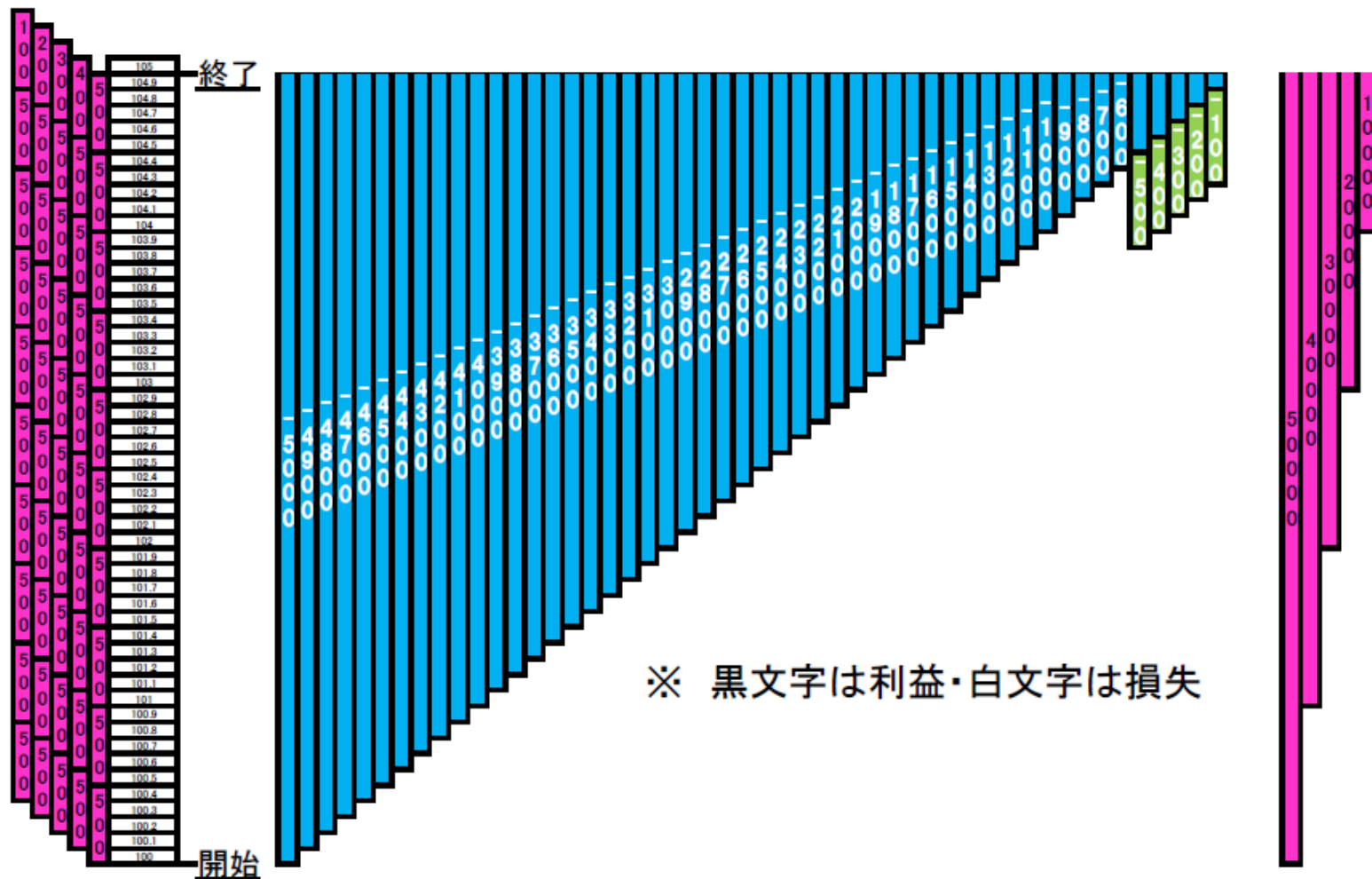
## パターン①（順行トレンド）

次のページで表示する図は、  
100円からスタートして、105円まで上昇し、  
グルトレを終了した場合の図です。

「これは上がる！」と予測し、グルトレロングを  
スタートして、予想通り上昇した想定です。



図2-1



実際の相場では、冒頭で話した通り、上下を繰り返していますので、もっと子本体が繰り返し決済され、利益が伸びていきます。



## パターン②（レンジ）

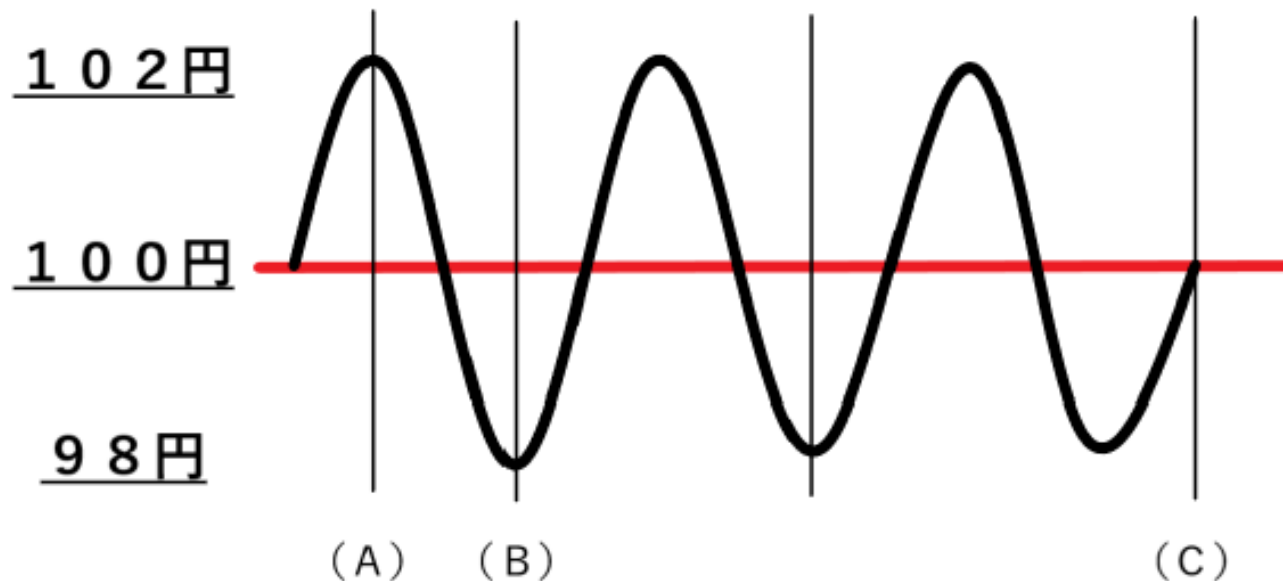
次のページで表示する図は、

100円からスタートし、102円まで上昇した後に、98円まで下がり、再度100円に戻ることを3回繰り返してグルトレを終了した場合の図です。

「これは上がる！」と予測しグルトレロングをスタートしたが、予想通りには上昇せずレンジになり、スタートした価格で終了した想定です。



図 2 - 2



グルトレは「上がる！」と予想して、グルトレロングをスタートし、予想していないヨコヨコのレンジを形成しても利益が出るのです。

実際の相場は「レンジが7割」と言われているので、結構あるパターンです。



## パターン③（逆行トレンド）

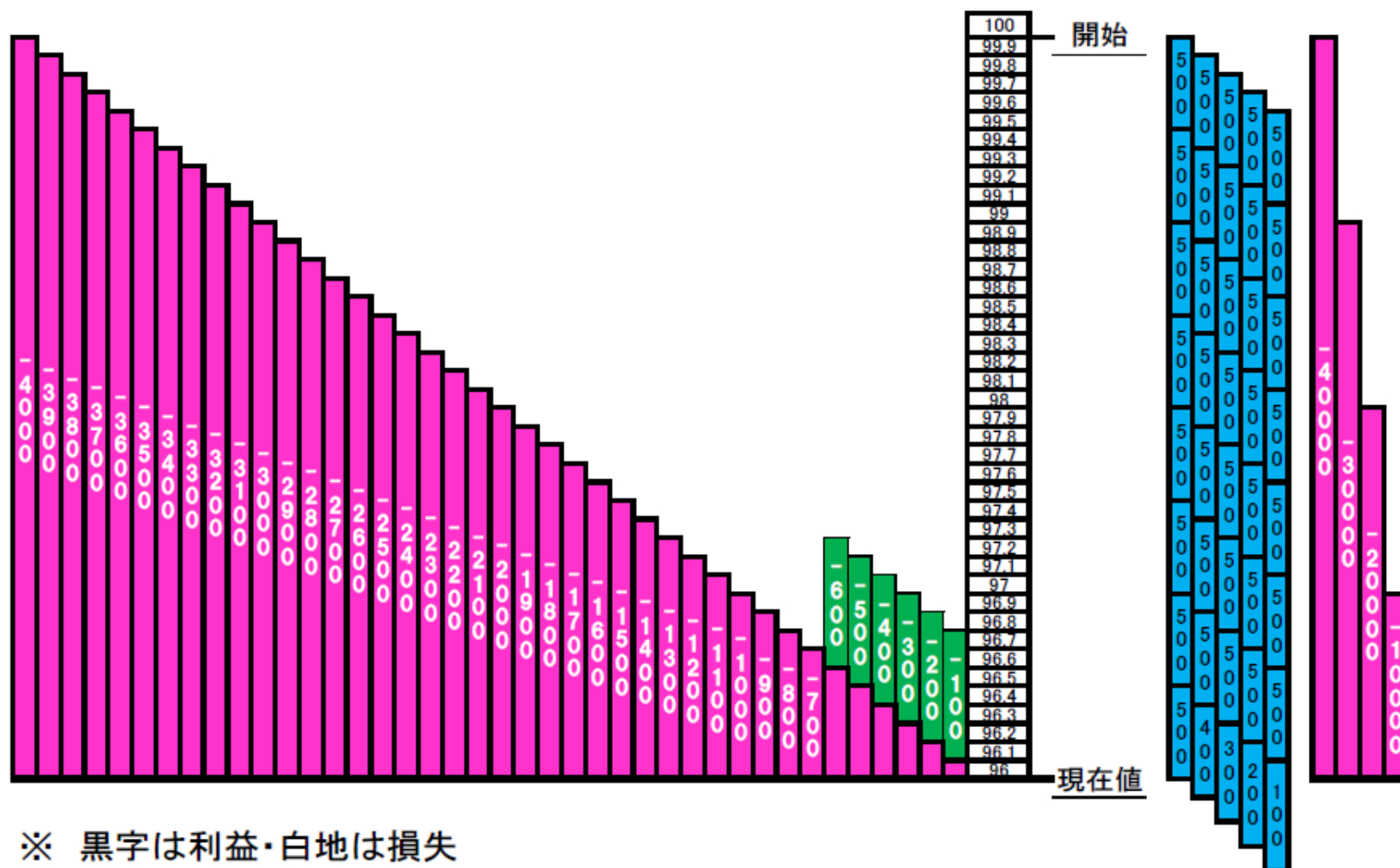
次のページの図は、  
100円からスタートして、96円まで下落した場合の図  
です。

「これは上がる！」と予測しグルトレロングを  
スタートしたが、予想通りには上昇せず  
下落した想定です。

※今回のパターンはパターン④に  
続くため、終了はしません。



図2-4



## パターン④（下落→上昇）

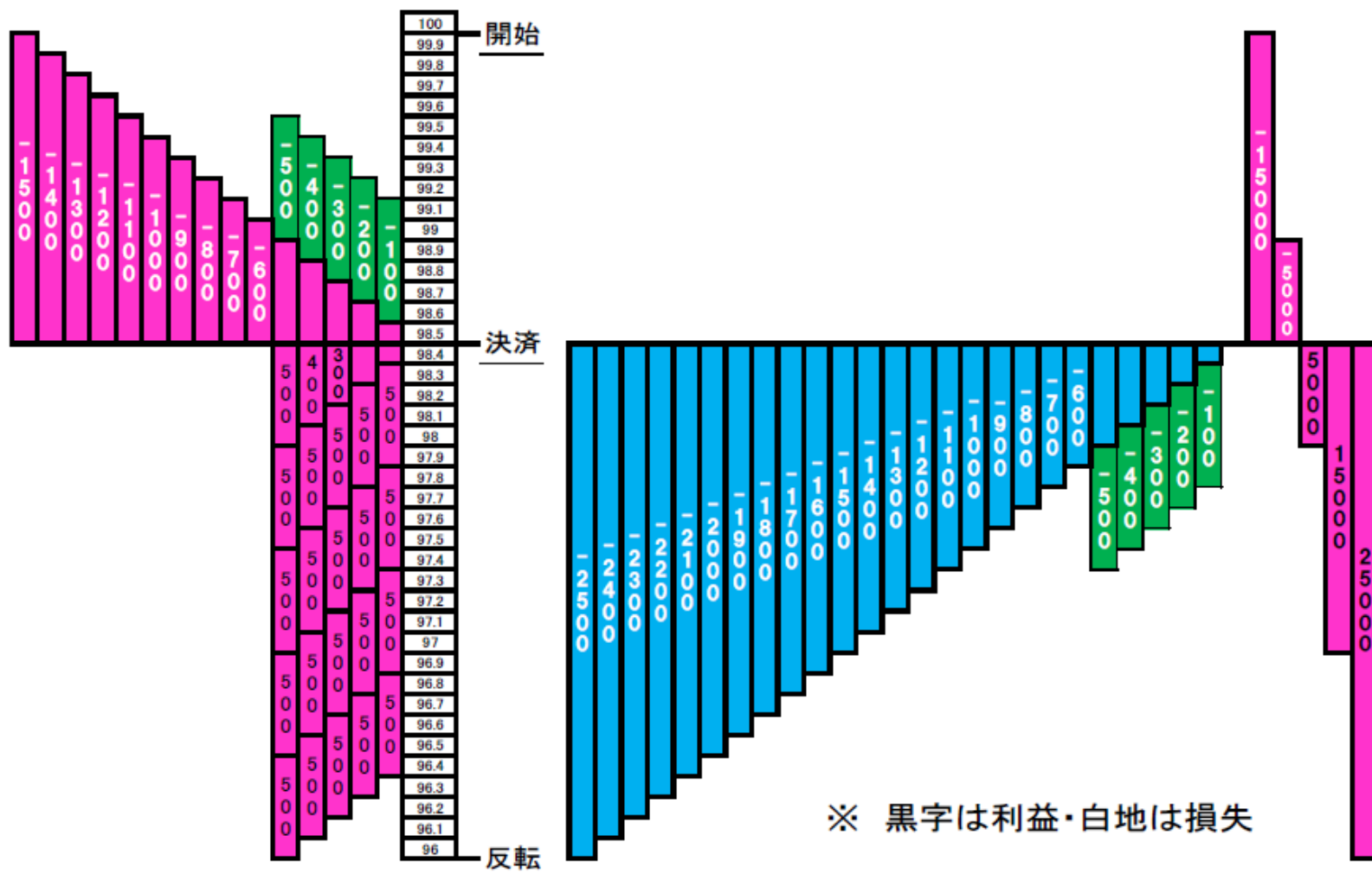
次のページの図は、

100円からスタートし、96円まで下落して、  
98.5円まで戻ってきた場合の図です。

「これは上がる！」と予測しグルトレロングをスタートしたが、予想通りには上昇せず下落したため損失に耐えていたらある程度スタート地点に戻ってきた想定です。



図2-5



**つまり、約2／3戻ってくるまで耐えれば、  
スタート地点まで戻ってこなくても、  
利益が発生するのです！**

**これがグルグルトレインの利点です！！**

**実際の相場は上昇や下落を繰り返しているので、子本体  
が何度も決済され、もっと早くプラス域になるでしょう。**



## 相場に合わせた連結

10円グルトレは上と下に5個ずつの1円グルトレを連結するとご紹介しましたが、実際の相場では5円の下落というのは時々起こります。

そこで相場を見ながら、追加でグルトレを連結するのか、損切して仕切りなおすのかの判断をしましょう。



## 逆行が利益になる

**グルトレは序盤に損失がでたら戻ってくるのを待つのが基本スタイルになります。**

**そのため余裕のある資金管理が必要です。**

**例えば90円からグルトレロングをスタートし、80円まで逆行したら約165万円の資金が必要です。**

**グルトレは仮損失が出ることが将来的にプラスになるので余裕な資金もしくは通貨枚数の調整が重要になります。**



# 日常の管理

①日頃は1日に1度程度ログインし、子本体が決済されていたら、IFD注文を再設定します。

日頃の管理は慣れれば1日5分程度です。

②グルトレは6～10円グルトレからスタートし、時々相場をチェックして、その時の状況に合わせて、連結を追加したり、解除したり、もしくは損切して仕切り直すこともあります。

③運用期間はテクニカルなどを見ながら、2週間から2か月程度の運用がおすすめです。私は日足のテクニカルを見ながらグルトレロング／ショートを使い分けます。



# グルトレの欠点

グルトレの欠点は、

前半の逆行（逆張り）には強いが、後半の逆行（順張り）に弱い点にあります。

なので、グルトレは**逆張り**での運用をおすすめします！

逆張り：

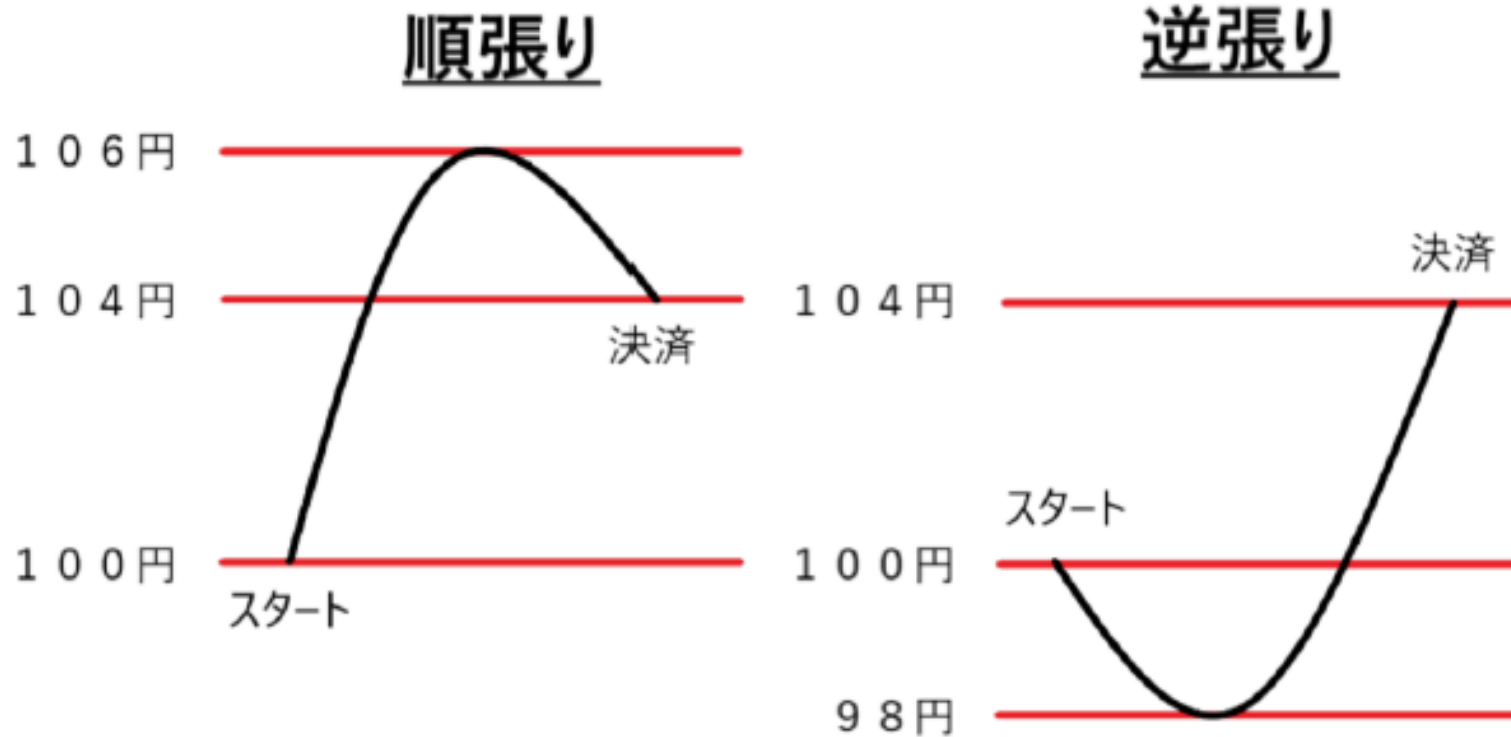
「下落しすぎているからそろそろ上昇するだろう」「上昇しすぎているからそろそろ下落するだろう」という未来予測の考え方

次のページの図で説明します。



# グルトレの欠点

図 3



# 仮損失と証拠金

グルトレは損失に耐えて反転するのを待つのが基本スタイルです。

何円下落したらいくら仮損失が出るのかを知って、心の準備をすることは重要です。

また、仮損失に耐えつつ証拠金維持率を100%以上にする必要があります。

なので、必要な資金がいくらなのかも事前に把握しておく必要があります！



## まとめ

正直、本日の内容を聞いても「よくわからない」という方がほとんどだと思います。

しかし、このシステムは理解すれば、  
**とてもシンプルな手法**です。

グルトレのメインは子本体がグルグル回転すること  
あり、これは、実際に運用しないとわからないと思  
います。

なので、まずは少量でよいので、**自分で設定して運用  
してみることをおすすめします。**



## まとめ

私は、このグルトレをスマホのアプリのみで運用しています。

初期設定後は毎朝アプリを開き、決済された子本体を再設定します。

所要時間は毎日**たったの5分**です。

なので、この手法は日頃仕事をしている**兼業トレーダー**におすすめです。

チャートをずっと見なくてよいので、  
トレードの精神的負担はかなり減り、  
ラクができるトレード手法なのです。



# セミナーに関する注意事項

- 本資料中の分析・意見等は、その前提が変更された場合には、変更が必要となる性質を含んでいます。本資料に掲載された意見、推定、見通しは、講演者の講演日付時点における判断に基づいており、予告無しに変更される場合があります。また、当該意見、推定、見通しが実勢と乖離し、不正確となった場合でも本レポートを更新、修正、変更し、受取人或いは閲覧人にその旨を通知する義務は生じません。
- 本資料中の情報は、当社および講演者において信頼できると考える情報源に基づいて作成していますが、当社および講演者は、本資料に記載された情報、意見等の公正性、正確性、妥当性、完全性等を明示的にも、黙示的にも一切保証するものではありません。かかる情報、意見等に依拠したことにより生じる一切の損害について、当社および講演者は、一切責任を負いません。
- 本セミナーは、情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品等の売買等を勧奨するものではありません。投資のご判断は、あくまでお客様ご自身で行なってください。
- 本資料および本資料中の情報は秘密であり、著作権は講演者が有します。講演者の文書による事前の同意がない限り、その全部又は一部をコピーすることや、配布することはできません。

# 取引に関する注意事項

- 店頭外国為替証拠金取引「みんなのFX」「みんなのシストレ」及び店頭外国為替オプション取引「みんなのオプション」は元本や利益を保証するものではなく、相場の変動等により損失が生ずる場合がございます。お取引にあたっては契約締結前交付書面及び約款を十分にご理解頂き、ご自身の責任と判断にてお願いいたします。
- 個人のお客様の証拠金必要額は、各通貨のレートを基に、お取引額の4%（レバレッジ25倍）となります。法人のお客様の証拠金必要額は、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額となります。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。
- レバレッジの効果により預託する証拠金の額以上の取引が可能となりますが、預託した証拠金の額を上回る損失が発生するおそれがございます。
- みんなのFX、みんなのシストレ、みんなのオプションの取引手数料および口座管理費は無料です。
- みんなのシストレの投資助言報酬は片道0.2Pips（税込）でありスプレッドに含まれております。
- スワップポイントは金利情勢等に応じて日々変化するため、受取又は支払の金額が変動したり、受け払いの方向が逆転する場合がございます。
- 当社が提示する売付価格と買付価格には価格差（スプレッド）がございます。お客様の約定結果による実質的なスプレッドは当社が広告で表示しているスプレッドと必ずしも合致しない場合もございます。お取引に際して、当社が広告で表示しているスプレッドを保証するものではありません。
- ロスカットルールは、必ずしもお客様の損失を限定するものではなく、相場変動等により、預託した証拠金以上の損失が発生するおそれがございます。
- みんなのオプションは満期時刻が到来すると自動行使されるヨーロピアンタイプのバイナリーオプション取引です。オプション料を支払うことで将来の一定の権利を購入する取引であることから、その権利が消滅した場合、支払ったオプション料の全額を失うこととなります。
- 購入価格と売却価格は変動します。1Lotあたりの最大価格は、購入の場合990円、売却の場合1,000円です。
- オプション購入後の注文取消は行う事ができませんが、取引可能期間であれば売却は可能です。ただし、売却価格と購入価格には価格差（スプレッド）があり、売却時に損失を被る可能性があります。
- 相場の変動により当社が提示する購入価格よりもお客様に不利な価格で購入が成立する場合があります。また当社の負うリスクの度合いによっては注文の一部もしくは全部を受け付けられない場合がございます。

트레이ダーズ証券株式会社      金融商品取引業者      関東財務局長（金商）第123号

加入している協会：日本証券業協会   金融先物取引業協会  
 第二種金融商品取引業協会   日本投資顧問業協会

